



# 学校だより

「体をきたえる子」・「思いやりのある子」・「最後までやり抜く子」・「進んで学習する子」

令和5年12月1日  
江戸川区立清新第一小学校  
江戸川区清新町1-4-19  
校長 石橋 悟

NO.8

## ～みんなで創った 開校40周年記念式典～

校長 石橋 悟

11月10日（金）は、前年度の1月から準備を進めてきた開校40周年記念式典でした。当日は、代表として5・6年生が式典に出ましたが、スローガンである「羽ばたこう みんなで創る 希望の未来へ」の通り、「みんなで」を意識し、式典の前に、開校40周年記念放送朝会を行いました。全児童が各教室での参加でしたが、学校全体が厳粛な雰囲気で開催40周年を祝いました。その後の記念誌や記念品をもらった時の子供たちの笑顔が、とても印象に残りました。この雰囲気を受けて、5・6年生は式典に臨みました。式典での態度、呼びかけ、歌声、式典後の6年生のアトラクションはどれをとっても立派でした。学校の代表として立派に役目を果たしてくれた5・6年生、指導してくれた先生方、ここまで記念行事等で子供たちの意識を高めてくれた開校40周年を祝う会実行委員、PTA役員のみなさんに心より感謝します。ありがとうございました。みんなで創った開校40周年記念式典でした。

### ◎周年を意識した思いが込められた展示発表

11月13日（月）から6日間実施された展示発表は1年・3年・5年生の奇数学年です。今年度も一人一人の個性が作品に表現されていると同時に、作品作りに対する思いも感じられました。5年生の学年展示「40周年」をテーマにした「清一ワールドスクエア～40年のキセキ～」は、展示発表学年の最高学年としての役割をしっかりと果たした力作です。また各学年、作品だけでなく、40周年を意識して廊下の装飾の工夫をしてくれました。会場全体が美術館の様な華やかな雰囲気を創ってくれました。

### ◎4年前と変わらない舞台発表

舞台発表は6年生のインフルエンザ感染症による学年閉鎖の関係で、11月17日（金）・21日（火）の児童鑑賞日2日間、保護者鑑賞日は18日（土）の計3日間で開催されました。今年度は制約がない中で、歌あり、吹く楽器を含めた合奏ありという令和元年度以来の舞台発表でした。コロナ禍で鍵盤ハーモニカやリコーダーの経験が少ないので、果たして間に合うか、歌を歌えない時期が長かったので声が十分出せるか心配でしたが、終わってみれば、4年前と何も変わらない子供たちの姿を観ることができました。子供たちが緊張しながらも一生懸命表現する姿と2年生の「かわいらしさ」

4年生の「ひたむきさ」6年生の「気持ちの入った表現」に感動するとともに、今年度も3日間共に演奏者と観客が一体となった雰囲気で行われたことは保護者の皆様の協力があったからです。ありがとうございました。

### ◎11月27日～12月1日面談週間・・・来年度は7月にも実施します

面談週間では、2学期の振り返りと、3学期に向けての課題等、有意義なお話ができるでしょうか。「あゆみ」だけでは伝えきれないことを、学校と家庭が面談で共通理解することで、子供たちの成長に繋げていきたいと考えています。



記念放送朝会で校歌を歌う4年生



記念式典での5・6年生による児童喜びの言葉